インフォーメーション・クリップ

子どもNPOセンター Information Clip



What's トントントン

身体をいっぱい使ってイメージの世界を楽しむ表現あそび。演じる側と見る側がいっしょになって想像の世界におはなしを楽しむ朗読劇。表現遊びと朗読劇の2本立てで幼児から小学生までの子どもたちに楽しい時間を届けます。

子どもと文化の素敵な出会いをプロデュース!!

たとえば、「学校で子どもたちに芸術鑑賞を･･･」「イベントで楽しい遊びを･･･」「親子の集いやPTA行事に何か･･･」さまざまなニーズに応じた企画を紹介しています。お気軽にお問い合わせください。

日程と希望作品の調整のため、半年前にはご連絡ください。

これまでの実績
- ●鯖江市小学校公演紹介 ●小浜市小学校公演紹介
- ●福井市公民館イベント紹介
- ●福井市小学校親子の集い企画紹介 などなど。

レンタルします!



「空き缶つりぼり」や**「スマートボール」「千本引き」**など楽しい手作りあそび用品のレンタルをしています。

認定NPO法人 福井県子どもNPOセンターにご支援ください。

子どもNPOセンターは、国際条約でもある「子どもの権利条約」に沿って子どもの最善の利益を考えて日々の活動をつないでいます。

A. 賛助会員
子どもNPOセンターの目的に賛同し、活動を支援する会員。
- ●個人 一口年額／ 5,000円
- ●団体（法人） 一口年額／10,000円

B. ボランタリー会員
子どもNPOセンターの目的に賛同し、活動にボランティアとして協力・参加する個人。
- ●個人 一口年額／ 1,000円

C.一般寄付も受け付けています。

入会方法

郵便振替の通信欄に、
❶住所 ❷氏名 ❸電話番号
❹会員の種類（左記ABCいづれか）
❺口数 を記入してお振込みください。

郵便振替
00770-1-45546
福井県子どもNPOセンター

◎税制上の優遇措置について

「認定特定非営利活動法人」へのご寄附や、正会員以外の年会費等は、下記のような税制上の優遇措置（寄附金控除）が受けられます。ぜひご利用ください。

❶個人のご寄附
【所得税】（寄附金の合計額－2,000円）×40%が税額控除されます。[上限：所得税額の25%]
【住民税】自治体によって異なります。お住まいの自治体にお問い合わせください。
【相続税】相続または遺贈により財産を取得した方が、取得した財産を相続税の申告期限内に寄附した場合、寄附をした財産には相続税が課されません。

❷法人のご寄附（法人税）
認定特定非営利活動法人への寄附金の特別損金算入限度額が改正されました。(2012/4/1)
{(資本金×（当期の月数÷12）×0.375%）＋(所得の金額×6.25%)}

※詳細については、最寄りの税務署にお問い合わせ下さい。また、国税庁のウェブサイト（国税庁＞申告・納税手続＞認定NPO法人制度）でも手続きの詳細が掲載されています。

団体正会員

鯖江子ども劇場	〒916-0024 鯖江市長泉寺町1-9-20 鯖江市民活動交流センター内
小浜子ども劇場	〒917-0231 小浜市国分50-9 TEL.0770-56-2867
勝山子ども劇場	〒911-0811 勝山市片瀬町1-402 勝山市民活動センター内 TEL.0779-87-1011 FAX.0779-87-1022
NPO法人 福井芸術・文化フォーラム	〒910-0019 福井市春山2-7-1（福井市文化会館内） TEL.0776-23-6905 FAX.0776-23-7905

福井県子どもNPOセンターを支援しています。

- ●有限会社アドヴァンス近信
- ●大久保リースホームビル株式会社
- ●太田木材株式会社
- ●大月産婦人科クリニック
- ●上屋敷工業株式会社
- ●医療法人矯正歯科誠クリニック
- ●さかい動物病院
- ●学校法人 福井仁愛学園
- ●スクエアパーク
- ●造家屋
- ●つちだ小児科
- ●ネッツトヨタ福井株式会社
- ●バルーンギフト館
- ●光タクシー有限会社
- ●福井キャノン事務機株式会社
- ●福井県映画センター
- ●まきレディースクリニック
- ●三井皮膚科医院
- ●山内整形外科
- ●有限会社山下燃料
- ●りつこ山野流着装教室
- ●六感デザイン

Channel ★ジャミ×2

～編集後記～

３歳半まで金沢で生活していた我が娘。少しずつ言葉を理解し、金沢弁!?らしき発言をするようになったが、今春から鯖江での生活がスタート。地元の保育園に通い始めると、あれよあれよと福井弁をマスター!「○○しねや～」娘の柔軟性に喜んでいる私の横で、石川生まれの妻は、自身が福井弁に馴染みつつある事実に頭を抱えていた…。(いさ子)

記事、情報に関するお問い合わせは福井県子どもNPOセンターまで

認定NPO法人
福井県子どもNPOセンター
〒918-8106 福井市木田町36-1 コーポ木田201号
TEL.0776-97-8460 FAX.0776-97-8461
E-mail childnpo@muse.ocn.ne.jp
URL http://childnpo.com



企画・編集／福井県子どもNPOセンター　デザイン／六感デザイン

こどもChannel 55号　2016年1月1日発行（年3回発行）通巻第55号

Take Free [無料]

こどもChannel

みる　きく　あそぶ　かんがえる

「今」を生きる子どもたちと、かつて子どもだった大人たちをつなぐ情報誌。

2016 55号

発行：認定NPO法人 福井県子どもNPOセンター　URL：http://childnpo.com





特集 子どものチ・カ・ラ7

ふくい うららんキッズ 2015

報告

子どもゆめ基金助成活動

とき：10月18日（日）10時～15時
会場：アップルロード・新栄テラス・駅前周辺

- お客さん／400名
- 小学生のフリーマーケット「ボクたちのお店」／83店舗191名
- 中高生の一芸披露「パフォーマンスらいぶ」／3グループ





















うめだ演劇工房

演劇キッズ





お芝居「ぼくらのみらい」

脚本・演出／梅田美千代

3月の発表に向け台本ができ配役が決まりました。シーンごとに、どんな気持ちなのか、どう表現したら伝わるのか、話し合いながら少しずつ場面ができています。「ぼくらのみらい」にこめた想いを講師の梅田さんにうかがいました。

「“未来”という言葉には限りない可能性を感じる。夢・希望・学び・出会い・友情・・・そして、大きな困難に立ち向かう力さえも。子どもたちの前には、大きな“未来”が広がっている。自分の“未来”を豊かにするためには“未来”の基となる“今”を大切に生きて欲しいと切に願う。そして、劇づくりに集まった子どもたちには、こんなちょっと不思議なお話が作られる劇づくりの可能性やおもしろさを感じてもらいたいと思う。」（梅田美千代）

みんな観にきてね！

■日程：平成28年3月27日（日）開場14時　開演14時半
■会場：響のホール（福井市中央1丁目4-13）
■応援チケット：1人500円　チケットは子どもNPOセンターまで

予告



福井県まごころ基金助成事業

大人が学びあう講座

貧困は見ようとしないと見えない

今年は「子どもの貧困」をテーマに「大人が学びあう講座」を組んでいます。幸重忠孝氏（滋賀県スクールソーシャルワーカー、幸重社会福祉士事務所代表）、橋本達昌氏（越前市児童養護施設　一陽　統括所長）と最前線で子どもたちと向き合っておられるお二方を講師にお招きして現状を学びました。

その中で印象に残ったキーワードをいくつかご紹介します。絶対的貧困（衣食住が足りない）と相対的貧困（収入が可処分所得中央値の半分に満たない）、貧困の連鎖・固定化、仕事を失うと同時に住居も失う、深夜に徘徊する子どもたちは帰る場所が無い、子どもだけでなく親の支援が必要、自立するとはうまく人の力を借りられる（他者を信頼し依存できる）ようになること、等々。お二人が共通しておっしゃっていた「貧困は見ようとしないと見えない」という言葉は心に重く響きました。

第3回は徳丸ゆきこ氏（大阪子どもの貧困アクショングループ代表）、また定員を拡大して、虐待をテーマに美山町出身の内田良氏（名古屋大学教育学部准教授）の講演会を予定しています。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

報告



■とき：10月24日（土）14時～16時
■講師：幸重忠孝氏
■会場：県立大学企業交流室
■参加：33名

【参加者感想】
貧困家庭の存在、実情、その対策としての取り組みなど新しく知り学ぶ事ができました。幸重先生のテンポの良いお話で、先生の熱い思いも伝わってきました。とても難しい問題で社会全体・地域全体で考えなければいけないと思いました。

報告



■とき：11月7日（土）14時～16時
■講師：橋本達昌氏
■会場：県立大学企業交流室
■参加：34名

【参加者感想】
貧困の具体的な現状、なぜ連鎖が起こるのか、子ども達の現状をとても詳しく教えてくださってすごく辛くなりましたが、とても勉強になりました。何か支援したいけど、どうしていいか、どういう支援をしていいかわからない気持ちがありましたが、今日のお話しを聞くことができて少し見えてきました。

これからの予定

講　師：徳丸ゆき子氏（大阪子どもの貧困アクショングループ代表）
日　程：平成28年1月17日（日）14:00～16:00
会　場：アオッサ6階 地域交流プラザ603
資料代：2,000円　定員：30名

演　題：「暴力」の数字を読む、声を聴く
講　師：内田良氏（名古屋大学教育学部准教授）
日　程：平成28年2月20日（土）14:00～16:00
会　場：アオッサ7階 県民活動センター706・707
参加費：1,000円　定員：100名





愛宕坂にぎわい事業

福井市おもてなし観光推進室協働事業

「あんどんどんを作ろう」

■ワークショップ：①8月26日（水）10時～12時　会場：あじさい児童館　参加者：40名
②9月　5日（土）10時～16時　会場：みどり図書館　参加者：47名
■講師：大橋広子氏
■展示：10月10日（土）～12日（月）　会場：愛宕坂展望台

特殊な紙とワイヤーで子どもたちが発想豊かに「あんどんどん」を作りました。灯の回廊期間中にライトアップした「あんどんどん」はピカピカ光って愛宕坂を訪れる人の目を楽しませました。



報告



あたごサカス子どもシアター
人形劇
「かあちゃん だぁーいすき!!」
（人形劇団ほんわかシアター）

■と　き：10月10日（土）16時開演
■ところ：青松園　■参加者：70名

報告



森の冬じたく

グリーンボランティア活動支援事業

■と　き：11月3日（火）10時～16時
■ところ：大野市六呂師ハックルベリーの森
■講　師：坂本均氏　■参加者：38名

どんぐりがたくさんの森を散歩した後「倒木を運ぶ」「イノシシの穴うめ」「チップを運ぶ」「折れた木を切る」の4つのグループにわかれて森の整備作業をしました。慣れない道具にドキドキ。作業後にはピザ窯で焼き立てピザをいただきました。

報告



空とぶじゅうたん マタニティカフェ

赤い羽根共同募金助成事業

協力／太田木材株式会社

報告



マタニティカフェspecial企画

「科学が知っている赤ちゃんのこと ～頑張らない育児のススメ～」

■とき：10月31日（土）14時～16時　■会場：福井県立大学　企業交流室
■参加人数：40名　■講師：日本赤ちゃん学会理事長　小西行郎氏

子育てにかかわるお母さん達のおしゃべりの場「空カフェ」に、マタニティの皆さんの参加を歓迎した今期スタートの「マタニティカフェ」。そのspecial企画として、小西先生をおよびしました。赤ちゃんのうぶなその姿に「守ってやりたい」と思う親心と赤ちゃんが求めているものはきちんと交じりあっているのでしょうか。まずは私たちが赤ちゃんを知ることがとても大切なのだと教えられました。相手を知ることで「おしつけ育児」が軽減され、互いにリラックスしてすごせるのかもしれません。



参加者の感想

先に不快があって快がある。負の感情をいかに正に変えるかという負のベースというところに納得しました。空腹〈負〉⇒満たす〈正〉、考えすぎ育児で疲れている人達すべてに聞かせてあげたいと思いました。食べる、寝るのこの二つをきちんとすることが大切だともっと伝えるべきだと思いました。

愛情という名のもとでいろんな邪魔をたくさんしてきてしまいました。もっと勉強すべきだと思いました。

今の育児は子どもではなく大人が満足していると聞いて、いろいろ感じさせられました。大人が「こうしてあげよう」ではなく、子どもからの発信やサインを見逃さずに関わってあげることが大切なのだと実感させられました。



空とぶじゅうたん主催のイベント情報を誰よりも早くGET！

空とぶじゅうたん通信 配信中!!

福井県子どもNPOセンターのメールアドレス
childnpo@muse.ocn.ne.jp
または右のQRコードから、「空たんメール希望」と送信ください。
※件名に「空たんメール希望」、本文に「お名前」をお忘れなく。

子どもNPOセンター

ふくいチャイルドライン

18才までの子ども専用電話
月曜日～土曜日 16:00～21:00
☎0120-99-7777

